

第74回 卒業論文発表会

日 時 2026年2月6日(金) 9:40～15:50

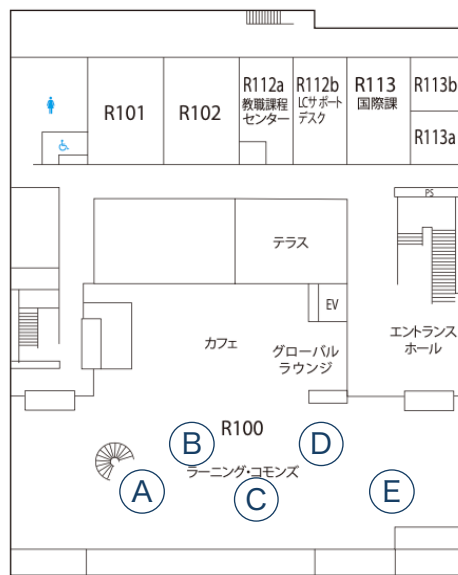
会 場 同志社女子大学(今出川) 楽真館
ラーニングコモンズ・R201・R204

<開会式> 9:40～ ラーニングコモンズ
開会の辞 卒業論文委員会委員長
挨拶 生活科学部部長
挨拶 人間生活学科主任

<発表> 10:00～12:25、13:15～15:40 (昼休憩50分)

<閉会式> 15:45～ ラーニングコモンズ
開会の辞 卒業論文委員会副委員長

発表会場



楽真館 1階



楽真館 2階

(A) ユニバーサル
デザイン研究室

(B) 都市計画研究室

(C) 居住環境研究室

(D) 地域計画研究室

(E) 服飾文化研究室

(F) 居住空間研究室

(G) プロダクト
デザイン研究室

(H) 被服造形研究室

※カフェ・グローバルラウンジは
一般利用のために発表会中の使用
は控えいただき、休憩時のみご
利用ください。

■ 発表プログラム

会場名		ラーニングコモンズ 1階			
ブロック		Aユニバーサルデザイン	B都市計画	C居住環境	D地域計画
10:00 ～ 10:05	13:15 ～ 13:20	A01 人工皮膚モデルの構造と硬さが触覚による凝りの識別特性に与える影響	B01 複合型図書館の建築・空間特性と地域性の研究 -複合度からみる公立図書館の変遷と「地域にひらく条件」の解明-	C01 上衣の色が顔の肌の見え方や印象に与える影響	D01 ご当地キャラクターによる地域への影響とその役割についての考察 -京田辺市のキララちゃんを対象として-
10:07 ～ 10:12	13:22 ～ 13:27	A03 視覚障がい者と晴眼者が共に使用できるメイク理解促進のための触覚情報付きガイドブックの制作と評価	B03 千里ニュータウンにおける近隣センターの活性化に関する研究 -近隣センターの管理・利用の変遷と、コミュニティ拠点としての活用事例に着目	C03 夜間における京町家ファサードの印象評価	D03 東大阪市の地産地消を促す販売環境作りの検討 -コンビニエンスストアにおける農産物販売の可能性-
10:14 ～ 10:19	13:29 ～ 13:34	A05 ユニバーサルデザインの理念に基づく国内外の菓子ガイドブックの制作と評価	B05 都市におけるアートの建築のデザイン性と文化的影響 -ビルパオ・バルセロナ・アムステルダム事例から-	C05 色彩豊かな街並みを構成する建物ファサードに関する調査研究 -フィンランドのポルヴォーを対象として-	D05 震災時における生活必需品供給の課題と解決策 -被災者の生活再建を支えるために-
10:21 ～ 10:26	13:36 ～ 13:41	A07 触れて楽しむ奈良市における観光地の触知図付きガイドブックの制作と評価	B07 個別支援による自己実現の成果と展望 -放課後等デイサービスの仕組みを子ども食堂へと展開-	C07 壁面・床面の内装材と照明光色の組合せが居間空間の印象に与える影響	D07 若い世代の食習慣を踏まえた梅干しの消費量増加に向けた提案
10:28 ～ 10:33	13:43 ～ 13:48	A09 補助犬に関する認知度向上を目的としたリーフレットの作成と評価		C09 インテリアファブリックスの色彩と香りがリビング空間の印象に与える影響	D09 アートプロジェクトに対する住民の受容とその背景 -BIWAKOビエンナーレを事例として-
10:35 ～ 10:40	13:50 ～ 13:55	A11 視覚障がい者が晴眼者と共に楽しめる触覚パズルの制作と評価		C11 ファサード構成要素の色彩が京町家の外観や街並みの印象に与える影響 -姉小路通に着目して-	
10:42 ～ 10:47	13:57 ～ 14:02	A13 TouchVoiceトランプカードの制作と使用感の評価			
10:49 ～ 10:54	14:04 ～ 14:09	A15 晴眼者と視覚障がい者が共用可能な識別力を育む触る絵本の制作と評価			

コアタイム(10:00～11:05、13:15～14:20)には講演者がポスターの前に立ち、質疑応答します。

ラーニングコモンズ 1階	R 2 0 1	R 2 0 4		会場名	
E 服飾文化	F 居住空間	G プロダクトデザイン	H 被服造形	ブロック	
E 01 エシカルブランドの思想と行動	F 01 地域に開かれた書店の空間要素 -本を通じて人とつながる場の提案-	G 01 奈良の魅力を伝える文房具の提案 ～和文具の需要と土産に着目した地域文化の発信～	H 01 1950年代中期の家庭洋裁の実態と文化的背景 ～婦人雑誌の洋裁記事を手掛かりとする実物制作を通して～	10:00 ～ 10:05	13:15 ～ 13:20
E 03 男性の美容意識の変化とこれから -『FINEBOYS+plus BEAUTY』の調査から-	F 03 地域交流を促すコミュニティ施設の提案 -空間要素、取り組みから見た人と人をつなぐ居場所-	G 03 犬と人の性格から考える新しい共生の形 ～MBTI的診断を活用した相性マッチングの試み～	H 03 手仕事衣服造形に与える価値に関する一考察 ～ニットワンピースの制作を通して～	10:07 ～ 10:12	13:22 ～ 13:27
E 05 ディオール・ブランドにおける「女性らしさ」とは	F 05 世代間交流を促進させる幼老複合施設の設計手法	G 05 「甘さと毒の共存」から読み解く美の再定義 ～アップサイクルによるファッション産業批判～	H 05 アップサイクルが紡ぐ、服と社会の未来	10:14 ～ 10:19	13:29 ～ 13:34
E 07 「大人の少女服」が示す成熟と未成熟 -「オリーブ少女」との比較考察-	F 07 京町家リノベーションにおける持続可能性	G 07 社会貢献型カフェによる寄付文化の促進と啓発 ～ポップアップカフェの実践を通して～	H 07 Do It Yourself ～Vivienne Westwoodの思想を反映したスタイルの提案～	10:21 ～ 10:26	13:36 ～ 13:41
E 09 ティファニーらしさの構築 -自然主義を軸としたデザイン分析-	F 09 世代間交流を促す高齢者シェアハウスの計画要件	G 09 木の質感を活かした間接デスクライトの提案 ～木製デスクに馴染む意匠を目指して～	H 09 日本と韓国におけるアイドル衣装の特徴と社会的価値観	10:28 ～ 10:33	13:43 ～ 13:48
E 11 ユニセックス下着にみるジェンダー観の変容と多様化の様相 -伝統・新興ブランドの比較から-	F 11 多年齢の子どもが集える児童館の提案、設計 -利用率の向上、地域の特色を踏まえたこれからの児童館-	G 11 表紙を可視化したブックカバーの提案 ～透明性による価値増幅の視点から～	H 11 バラの花型・花色がもたらす4つの印象タイプに基づくウェディングドレスの提案	10:35 ～ 10:40	13:50 ～ 13:55
	F 13 地域開放型集合住宅において交流をうみだすための設計手法			10:42 ～ 10:47	13:57 ～ 14:02
				10:49 ～ 10:54	14:04 ～ 14:09

■ 発表プログラム

会場名		ラーニングCOMMONZ 1階			
ブロック		Aユニバーサルデザイン	B都市計画	C居住環境	D地域計画
11:20 ～ 11:25	14:35 ～ 14:40	A02 アパレル店舗における多様な来店者への対応課題整理とハンドブックを基盤とした実践的検討	B02 血縁を超えた生活共有の場における「頼れる他人」の形成プロセスに関する研究 -制度に依らない日常的な支え合いが生まれる要素の分析	C02 皿のリム色の違いが視覚的な甘味に与える影響 -洋菓子の甘味の違いに着目して-	D02 Z世代にとっての「フードイベント」の魅力と参加意欲
11:27 ～ 11:32	14:42 ～ 14:47	A04 スタイルスの筆跡の太さがトレース課題におよぼす影響	B04 商業施設内の緑空間が利用者行動に与える影響 -麻布台ヒルズと東京ミッドタウン日比谷を対象として-	C04 現代における紫のイメージ -多様な紫の色の見えと印象に関する調査より-	D04 ご当地アイドルが地域活性に与える影響について -愛知県名古屋市を事例として-
11:34 ～ 11:39	14:49 ～ 14:54	A06 同志社女子大学今出川キャンパスアクセシブルブックの制作と評価	B06 京都市におけるコミュニティカフェに関する研究	C06 木材の経年変化と質感評価に関する研究 -無垢の木材を対象として-	D06 伝統的な地域味噌の継承と若者の消費意向 -八丁味噌と西京味噌を事例に-
11:41 ～ 11:46	14:56 ～ 15:01	A08 パンツデザイン情報保障ブックの制作と評価		C08 光色の異なる空間における心理的快適性に対する時間帯の影響	D08 持続可能な消費社会の実現に向けたZ世代の衣類に対する行動と意向
11:48 ～ 11:53	15:03 ～ 15:08	A10 視覚障がい者のための識別しやすい浮き出し文字の検討と人間工学的評価		C10 京都東山地区における寺社の夜間照明が鑑賞者に与える心理的影響	D10 京都市におけるシェアサイクル利用が公共交通に与える影響
11:55 ～ 12:00	15:10 ～ 15:15	A12 iPhoneの絵文字活用事例に基づく絵文字の認知支援の触覚ブックの制作と評価		C12 越前和紙の現代インテリアへの展開 -伝統を現代に繋げるランプシェードの提案-	
12:02 ～ 12:07	15:17 ～ 15:22	A14 識別しにくい食物の情報保障ブックの制作と評価			

コアタイム(11:20～12:25、14:35～15:40)には講演者がポスターの前に立ち、質疑応答します。

ラーニングコモンズ 1階	R 2 0 1	R 2 0 4		会場名	
E 服飾文化	F 居住空間	G プロダクトデザイン	H 被服造形	ブロック	
E02 クロムハーツのブランドイメージ	F02 バンクーバーにおける日本人留学生のシェアハウス居住問題 -住宅探し・契約・居住トラブルに焦点をあてて-	G02 民芸品「猫ちぐら」からインスピレーションを得た「人ちぐら」の提案 ～大人の小さな居場所を求めて～	H02 自分らしさを表現するブラックウェディングドレス ～シャネルをアイデアソースとして～	11:20 ～ 11:25	14:35 ～ 14:40
E04 ナチュラルメイクの変遷 -2016年から2025年までを中心に-	F04 20代の生活歴に着目したひとり暮らしの適応過程の分析 -1年目、3～5年目、10年以上の比較-	G04 着せ替え可能な照明の提案 ～毛糸でまとう季節のあかり～	H04 ガーリーファッションを楽しむ ～漫画「Paradise Kiss」のキャラクター・櫻田実和子をアイデアソースに～	11:27 ～ 11:32	14:42 ～ 14:47
E06 中原淳一が提案する「装いの工夫」 -昭和の女性に伝えたこと-	F06 放課後児童クラブにおける空間利用実態 -和歌山市Aクラブのケーススタディ-	G06 陶器の魅力を伝える見せ方と発信についての考察 ～マルシェでの出店を通して～	H06 つまみ細工を用いた柄行きを変えられるきものの提案	11:34 ～ 11:39	14:49 ～ 14:54
E08 現代の編み物の流行とその要因	F08 心和館1階学生ラウンジリメイクプロジェクト後の利用実態 -学生の利用特性調査を通して-	G08 アカ族の伝統文化から着想を得た商品の開発	H08 色にとらわれないファッションの提案 ～透明な衣服による自己表現～	11:41 ～ 11:46	14:56 ～ 15:01
E10 「ユミカツラ」ブランドのウェディングドレスにおける日本らしさ	F10 ラーニングコモンズの使われ方から見る学習空間の在り方 -同志社女子大学における利用実態と満足度調査より-	G10 組子細工と京町家をモチーフにしたスツールの提案 ～日本の美意識の再解釈を通して～	H10 水の旋律を纏う ～フランツ・リスト作曲《エステ荘の噴水》をデザインソースに～	11:48 ～ 11:53	15:03 ～ 15:08
E12 中高年女性の装いの特徴と価値観 -「装いを楽しむ」ことを巡って-		G12 アロマストーンを用いた時間帯別香り体験によるQOL向上の提案	H12 ヴィンターハルターの絵画にみる19世紀ドレス様式の継承と再解釈 ～現代ウェディングドレスへの応用～	11:55 ～ 12:00	15:10 ～ 15:15
				12:02 ～ 12:07	15:17 ～ 15:22